

IFCAA 2026 NAGOYA の概要

アジア消防長協会（IFCAA：イフカ）は、日本を中心とするアジア地域における消防の全般的発展を図ることを目的として昭和 35 年に設立された組織であり、その目的達成のため、2 年に 1 度総会を開催しています。

日本国内で総会を開催する際には全国消防長会総会を併催することが通例となっており、全国 720 消防本部の消防長及びアジア 19 カ国 3 地域の消防幹部を招いて行う大規模な国際会議です。

なお、開催年度である令和 8 年はアジア・アジアパラ競技大会も予定されていることから、同大会に先立って行われる「IFCAA 2026 NAGOYA」において災害対応等への検討を深めるとともに、同大会の PR を積極的に行うなど、両イベントの成功に向けて協調していくことを目指します。

○ 開催日

令和 8 年 5 月 27 日(水)、28 日(木)、29 日(金)

○ 開催場所

- ・ 御園座
- ・ ANA クラウンプラザ ホテルグランコート名古屋
- ・ Hilton 名古屋

○ 開催される主な行事

- | | |
|------------------|----------------|
| ➤ アジア消防長協会 | ➤ 全国消防長会 |
| ・ イフカ理事会 | ・ 全国消防長会・協会理事会 |
| ・ イフカ総会 | ・ 全国消防長会総会 |
| ・ 各国消防事情発表 | ・ 意見発表会 |
| ・ 視察研修(エクスカーション) | ・ 各種表彰 |
- 国際消防・防災展

○ 参加国（19 か国と 3 地域）

オーストラリア、バーレーン、バングラデシュ、ブルネイ、グアム、香港、インド、インドネシア、イスラエル、イラン、大韓民国、クウェート、マレーシア、モンゴル、ニュージーランド、パプアニューギニア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム、台湾、日本